

2025 年 度 入 学 試 験 問 題

数 学

(試験時間 16:35~17:35 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄の枠内に記入してください。解答欄以外に記入した解答はすべて無効となります。特に、採点欄に解答を記入しないよう、注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、切り離したり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。未記入や記入ミスがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。

(設問は 2 ページより始まる)

— 1 —

111-SQ-M

I 数列 $\{a_n\}$ を, 条件 $a_1 = 1$ と漸化式

$$a_{n+1} = (n+1)a_n + (n-1)! \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める。ただし, $0! = 1$ である。また, 数列 $\{b_n\}$ を

$$b_n = \frac{a_n}{n!}$$

で定める。このとき, 以下の問い合わせよ。(40 点)

- (1) b_1, b_2, b_3 を求めよ。答えのみ記せばよい。
- (2) $\{b_n\}$ の満たすべき漸化式を求めよ。
- (3) $\{b_n\}$ の一般項を求め, $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
- (4) n を自然数とする。次の等式を証明せよ。

$$\sum_{k=1}^n 2^{k-1} a_k = 2^n n! - 1$$

(設問は次のページにつづく)

II 座標平面において, 円 $x^2 + (y - 2)^2 = 2$ を C とし, C の $x \leq 1$ の部分を C_1 とする。また, m, n を実数とする。以下の問い合わせよ。(30 点)

- (1) 直線 $y = mx + n$ が円 C に接するとき, m, n の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (2) 直線 $y = -\sqrt{2}x + n$ と C_1 が少なくとも 1 つの共有点をもつような n の値の範囲を求めよ。
- (3) 直線 $y = mx + 3m + 1$ と C_1 が異なる 2 つの共有点をもつような m の値の範囲を求めよ。

(設問は次のページにつづく)

III a を実数とする。関数 $y = x^3 - ax + 1$ のグラフを C とし、 C の点 P における接線 ℓ が、 P 以外の点 Q で C と交わるとする。また、点 P の x 座標を t とおく。以下の問いに答えよ。(30 点)

(1) 点 Q の x 座標を t で表せ。

以下では、点 Q における C の接線と ℓ が直交するものとする。このとき、

(2) t の満たすべき方程式を求めよ。

(3) (2) の方程式が実数解をもつための a の条件を求めよ。

(以下計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

(計算用紙)

